

横浜型小中一貫教育

山内中ブロック

山内中 山内小 元石川小 新石川小 美しが丘西小

平成24年度より、横浜市立小中学校では、全142ブロックで「横浜型小中一貫教育」が、全面スタートしました。「横浜型小中一貫教育」とは、敷地や校舎を共有するなどの物理的な条件に関係なく、小中学校教職員が情報交換や連携をして、義務教育9年間の連続性を図った小中一貫カリキュラムに基づく教育活動を推進することです。このことによって、子供の学力の向上や児童生徒指導上の課題の解消を目指します。

＜山内中ブロック小中一貫教育スローガン＞
主体的な学びができる子どもを育てるための
授業の在り方を考える

＜山内中ブロックの9年間で育てる子ども像＞

- 主体的に学校生活を送ろうとする子ども
- 小中一貫を意識した教育課程の中で学習の基礎基本を確実に身につけられる子ども
- 地域社会に目を向け、礼儀正しく心身共に健康な子ども

合同授業研究会

教職員が、「学力観」「指導観」「評価観」を共有し、授業改善をすることを通して、子どもたちの学力の向上を図っています。今年度は夏休みが終わった後の9月2日(火)に研究授業を各教科ごとに小中学校で行い研究討議を実施します。

児童生徒の交流日、部活体験

山内中ブロックの小学生が実際に中学の授業や部活動の体験をすることにより中学校生活のイメージを作ってもらおう一助としています。

授業見学 10月23日(木)～24日(金)
部活動体験 2月2日(月)～2月3日(火)

山内中ブロック小中一貫の
取り組みの一部を紹介します。

山内中ブロック ボランティア清掃

地域清掃のボランティア活動に参加することにより地域の一員であること、地域を愛する気持ちを育てます。今年度は11月29日(土)の勤労感謝の日に実施します。



山内中ブロック 小中合同募金活動

小学生と中学生が、たまプラーザ・あざみ野駅でユニセフの合同募金活動を実施します。実施日は12月8日(月)・9日(火)の二日間です。

